

# オフィスにおける取り組み

理想科学はオフィス（営業・サービス拠点など）においても、環境負荷低減に向けて、環境に配慮したさまざまな取り組みを行っています。

## オフィスの環境負荷削減活動

当社は、日本全国に約50ヶ所の営業拠点を設けており、電力、ガスなどのエネルギーや水を使用しています。生産・開発拠点に比べ、使用量は少ないものの、社員の割合は過半数を占めることもあり、環境配慮に対する意識向上のための教育を含め、分別の徹底による廃棄物の削減、業務の見直しによる紙の使用量削減、グリーン購入の推進など、さまざまな取り組みを推進しています。

### オフィスにおける環境負荷（2007年度）

集計範囲：国内営業拠点

電力使用量：208.8万kWh

LPG使用量：743kg

都市ガス使用量：368m<sup>3</sup>

水道使用量：3,180m<sup>3</sup>

※なお、数値把握が困難な共同ビルのデータ（とくに上水量、共益費に含まれている電気量など）は集計していません。

## 営業本部の環境活動

営業本部は、2006年度までに国内全営業拠点でISO14001認証取得しました。

2007年度の環境活動として、環境目標「グリーン購入法適合製品（機械）の2007年度売上目標達成」に取り組み、達成率109%と目標を大きく上回って達成しました。

また、「国内の販売代理店から使用済み製品を回収・リサイクルする仕組み」を2008年3月末までに構築し、運用を開始しました。

## 本社部門の環境活動

本社の各部門では、資源の有効利用を図るため、廃棄物の分別、印刷用紙の使用量削減などの活動を行っています。

2007年度の活動例では8Fフロアの各部門\*が協同で取り組んだ「本社8Fの印刷用紙使用量2006年比3%削減する」は目標を上回り8.4%の削減となりました。（4,971kg/2006年度⇒4,551kg/2007年度）

本社は1棟立てのビルの数フロアを賃借しています。入居企業である当社は、廃棄物の分別と再資源化を進めるためビル清掃会社に協力していただき、廃棄物の種類ごとに計量・記録（清掃会社）と集計・分析・対応（理想科学）を行っています。この廃棄物の計量・記録は、同じビル内の他の企業でも実施されるなど横の広がりを見せています。

\* 8Fフロアの各部門：総務部、広報室、経営企画部、内部統制推進部、経理部、不動産事業部、人事部、総合企画部、監査室

## グリーン購入の推進

文房具・事務用品を購入する際は、グリーン購入法への適合やエコマーク商品などの商品情報を参照のうえ購入しています。

### グリーン購入金額（2007年度）

事業所	購入金額（割合）	
オフィス （本社を含む営業拠点）	5,211千円	（29.7%）
筑波事業所	984千円	（97.1%）
宇部事業所	499千円	（5.9%）
霞ヶ浦事業所	38千円	（—*）

\*分母となる購入総額を定義、集計していません。